

運営委員会ニュース

2007年度 5

第5回運営委員会を以下開催いたします！

日時:2007年12月23日(日)14:30~18:00

場所:小金井市前原暫定集会施設A会議室

(地図は下。小金井市民会館のある商工会館の隣)

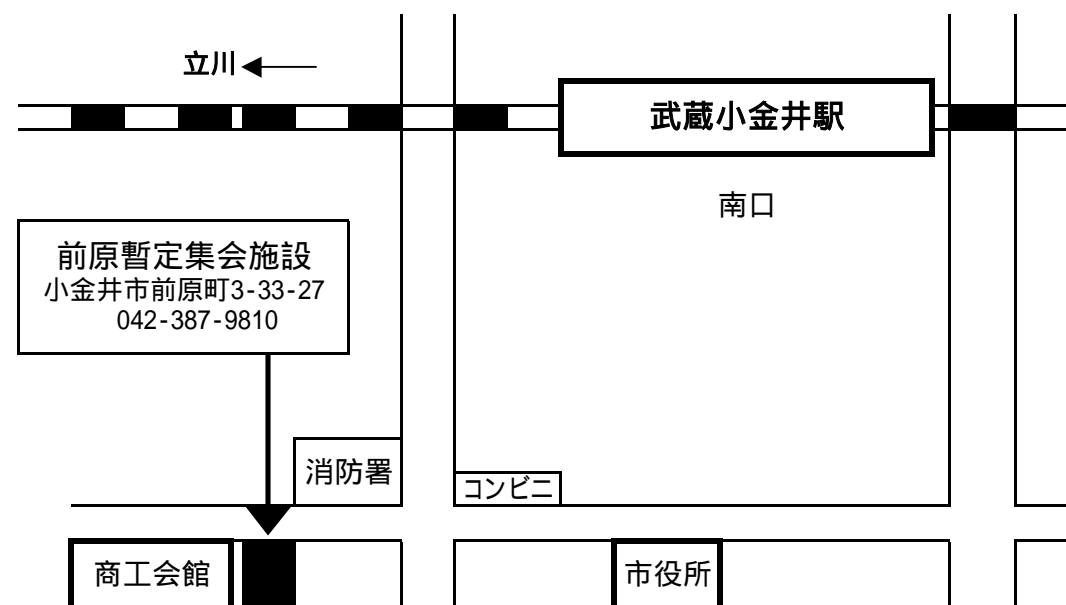
内容: 事務局、各地域からの報告

第42回全国学童保育研究集会のまとめ

三多摩フォーラム等、今後のスケジュールについて

「日本の学童ほいく」誌について

その他



第42回全国研、ありがとうございました！

第42回全国学童保育研究集会は、全体で4983名の参加者がありました。東京からの参加者は1789名で15年前の東京開催より94名多く、多摩地域からの参加者は1030名で、15年前より481名多い参加となりました。

3月に実行委員会を立ち上げ、「多摩地域から1500名」というベラボウな目標を立て各市連協に割り振らせていただきましたが、10市連協が目標の半分を超え、うち7市連協が70%を、うち3市連協が90%を超えました。間際になっての参加袋詰めと歓迎行事への参加の呼びかけにも、多摩地域は遠方にも関わらず真摯に応えていただきました。皆様の奮闘には本当に感謝しています。お疲れ様でした。

内容的には、かなり無理して参加してくれた方々からも、「参加して良かった」という声が続々と寄せられています。全体会の松崎運之助先生の記念講演は感動の渦でしたが、日野市の宮崎さんの特別報告も同様の反響がいっぱい寄せられています。分科会については、「勉強になった」「全国のいろいろな話が聞けて良かった」という感想が多く寄せられています。運営上は、事務局の至らなさが主たる原因でいろいろ不十分な点はありましたが、大きな事故や事件もなく無事に終了できました。

そういうわけで、「第42回全国研、大成功！」と評価できると思います。

またこの間、都連協の方々と一緒に全国研を創って行くことで、実行委員会の各部会のレベルで、さらには個人のレベルで貴重な繋がりができました。今後も例えば「北海道集會に行こう！準備会」（あくまで例ですよ）とか「保育誌と一緒に、競って普及拡大しよう！連絡会」（あくまで例ですよ）とか、様々な連携ができるといいですね。

この全国研が本当に成功だったかどうかは、今後の東京全体の運動がどれだけ前進したかで評価されると思います。これからもよろしく願いいたします。

ところで、400名分支払えばジャンボ機が貸切になるそうです。関東近県を巻き込んでできないものか、検討したがっている役員もいます。皆様も、来年の北海道集會参加を目指して、今のうちから積み立てなどの準備をしていただけると幸いです。ジャンボ機はともかく、来年も行きましょうね！

「東京の学童保育を充実させる連絡会」の要請行動を行います！

都連協と三多摩連協が、都内の全ての指導員組織に呼びかけてつくった「東京の学童保育を充実させる連絡会」では、全国研で忙しい最中の10月16日(火)に総会を行いました。そこで確認された活動方針に基づき、都知事への要請行動を以下行います。

日時:12月20日(木)10:30~

場所:都庁第一本庁舎7階

集合:10:15 都庁第一本庁舎ロビー

秘書課と懇談後、子育て支援課、都議会各会派を訪問します。ご参加をよろしくお願いいたします。

第5回運営委員会終了後、忘年会を予定しています！

お時間のある方は是非！